

逆L型擁壁

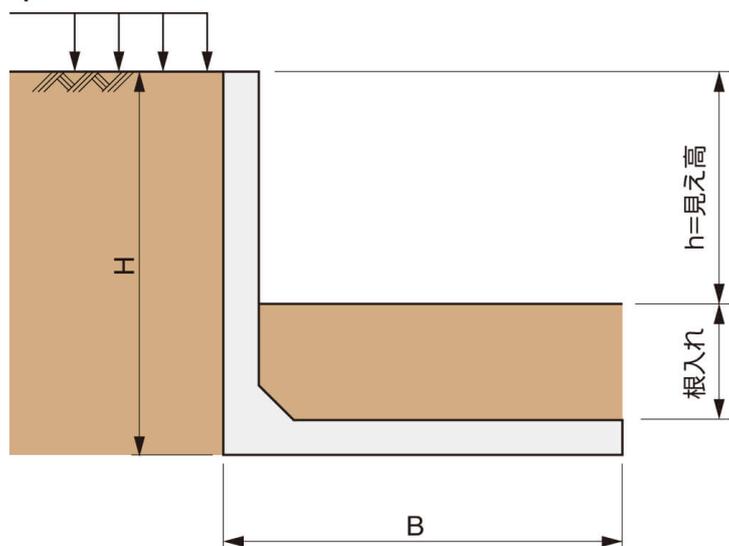
特長

- 隣地境界や近接構造物により、擁壁背面側への掘削が困難な場合に用いる逆L型擁壁です。
- 通常のL型擁壁とは逆向きに施工する事で掘削幅を抑えることが可能です。
- 擁壁前面、背面ともに垂直壁仕様となっています。
- 底版に切り欠けを設けているため曲線対応も可能です。
- 見え高でH500~H2000まで規格化しています。



標準設計条件

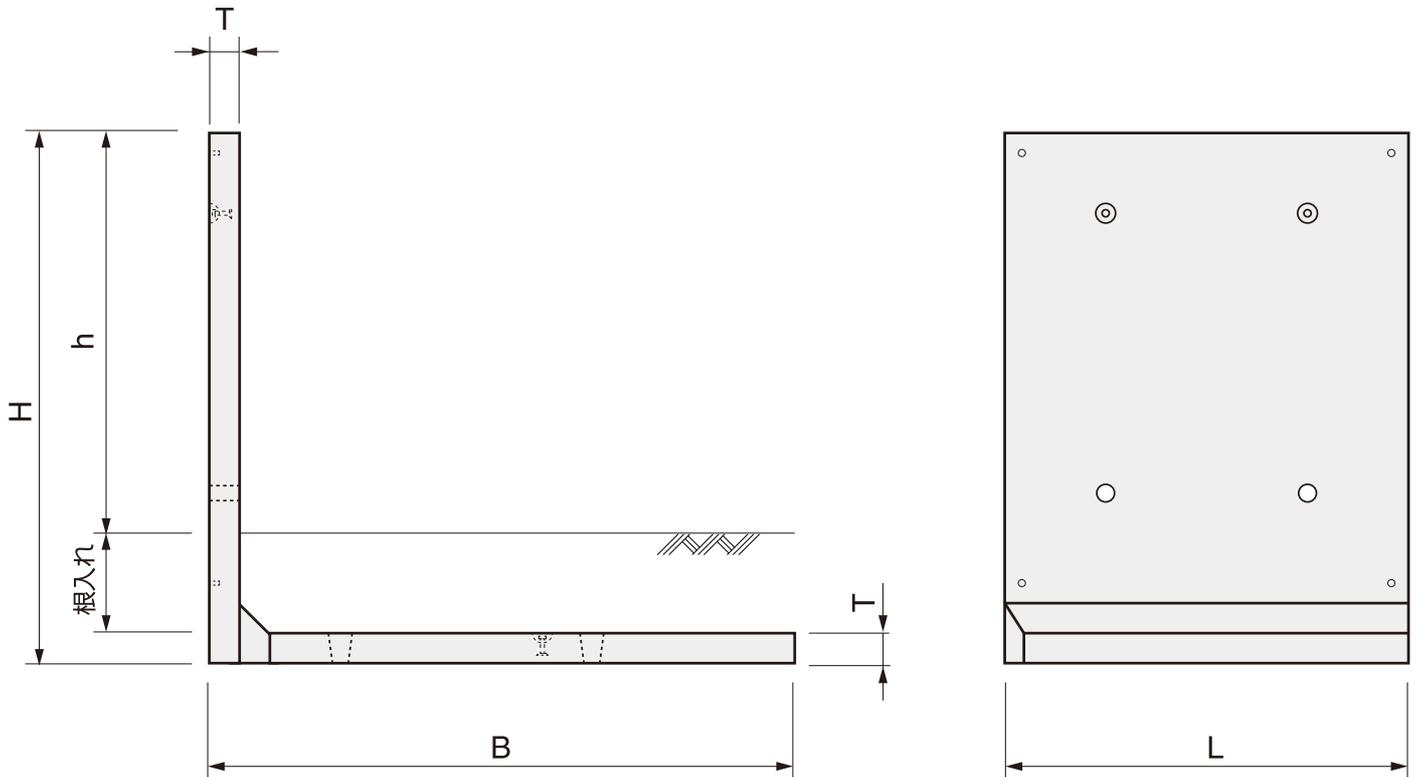
$$q = 10 \text{ kN/m}^2$$



●設計条件が異なる場合は、個別検討致しますので営業担当者までお問い合わせ下さい。

単位体積重量	鉄筋コンクリート	23.5 kN/m ²
	無筋コンクリート	23.0 kN/m ²
	裏込め土	19.0 kN/m ²
	前面土	19.0 kN/m ²
内部摩擦角		∅ = 30°
粘着力		C = 0
摩擦係数		μ = 0.60
載荷重		q = 10 kN/m ²
土圧公式		試行くさび法
基礎形状		直接基礎
地形		レベル
根入れ		つま先版上0.5m以上
受動土圧		①考慮しない／②考慮
地震時		考慮しない
水位		考慮しない





① 受動土圧考慮無

見え高 h (mm)	製品高 H (mm)	底版長 B (mm)	部材厚 T (mm)	参考質量 (kg)
500				
600				
700				
800				
900				
1000				
1100				
1200				
1300				
1400				
1500				
1600				
1700				
1800				
1900				
2000				

営業担当者までお問い合わせ下さい。



② 受動土圧考慮有り

見え高 h (mm)	製品高 H (mm)	底版長 B (mm)	部材厚 T (mm)	参考質量 (kg)
500				
600				
700				
800				
900				
1000				
1100				
1200				
1300				営業担当者までお問い合わせ下さい。
1400				
1500				
1600				
1700				
1800				
1900				
2000				

●天端カット、短尺製品の対応も可能です。詳細は営業担当者までお問い合わせ下さい。

